

令和3年度 社会福祉法人 半田身体障害者福祉会

事業報告書

1 総括

就労継続支援 B 型事業所きずなの職員体制は、施設長を始め常勤職員 5 名、非常勤職員 8 名の計 13 名体制で運営している。職員の処遇については、令和元年 6 月から整備された処遇改善加算手当に加え、新たに、4 年 2 月から処遇改善臨時特例交付金による手当を取り入れ、改善に努めている。

施設運営では、送迎車の老朽化に伴う買い換えに際して、社会福祉法人愛知県共同募金会の配分金を活用した。また、公益社団法人 JKA の補助金によりサーモカメラ及び空気清浄機を購入し、新型コロナウイルス感染拡大予防に努めた。

B 型利用者は、20 人定員のところ、24 人の登録があり、概ね毎日 20 人程度の利用で推移し、年間を通じての利用状況は、営業 242 日間、1 日平均 19 人の利用であった。今までのきずなの取組み等が評価されてきた結果なのか、毎月、施設見学又は体験の申し込みがあり、見学 27 人、体験 4 人、体験実習 4 人を受け入れた。年度途中において、就労、転居、退去等で利用者が 6 名減少するも、新たに特別支援学校卒業生、施設見学者など 8 人が、利用を開始するなど、利用者の登録は安定して推移した。

事業収入では、2 年 12 月から始めた、きずな喫茶スペースでの月 1 度の菓子販売が地域の皆さん始め多くの方々に認知されてきた結果、シフォンケーキを始めとするお菓子の売上は、前年度より 150 万円程伸び、前年度比 1.9 倍強の売上となった。また、4 年 2 月より PayPay での支払いを可能とした。軽作業では、コロナ禍における自動車産業の低迷等により施設外就労が減少するも、室内作業では、新たな事業所の開発や新しい仕事の取組みなどにより施設外就労の減少分を補うほどの伸びをみせ、軽作業全体としては、ほぼ、前年度と変わらない収入を確保できた。

就労への支援については、特に、障害者相談支援センターからの情報を活用し、事業所見学、実習を経て、1 名が就職した。さらに、就職へのステップアップとして 1 名が、移行先の施設での実習を経て、4 年 4 月から当該施設を利用することとなった。また、今までは、随時、開催していた利用者を対象とするビジネスマナー研修を 9 月から毎月開催とし、就労への支援の強化を図った。

全体としては、コロナ禍の影響を最小限に留め、施設及び事業共に、安定して運営することができた。

- ### 2 法人理念
- ・ 1 人ひとりを社会人として尊重すること
 - ・ 1 人ひとりの能力を見つけ、引き出し、高めること
 - ・ 1 人ひとりが支えあい、補い合うこと
 - ・ 1 人ひとりが前を向いて生きていくこと

法人理念を職員、利用者すべての人に理解してもらうために、廊下に掲示。さらに利用者にもわかりやすく説明できるように、理念の意味合いを職員会議で話し合

った。その解説を職員向け、利用者向けと分けて掲示している。

毎朝、職員朝礼にて1項目ずつ全員で唱和。全員が法人理念に向かい同じ方向を向いて支援できるように取り組んでいる。

- 3 運営方針 自立と社会経済活動への参加を促進するための支援を行い、障害にあった公平な作業環境を作り、地域とのかかわりを深めた健康で明るい職場を目指します。

- 4 重点目標 ①特別支援学校、関係機関・団体との連携を深め新規利用者の獲得に努める。

半田特別支援学校からは、高等部2・3年生の現場実習を受け入れ、また、見学や体験も随時受け入れてきた。その結果、令和3年4月から卒業生2名（女性）、4年4月から卒業生1名（男性）の方が利用を開始した。

障害者相談支援センターとは、連絡を密にし、一般の方の見学や体験を随時受け入れた、その結果、令和3年度中に、6名（男性5名、女性1名）の方が利用を開始した。

その他、近隣の多機能型事業所あおぞら（児童発達支援・放課後等デイサービス（中高生））とは、お菓子販売やきずな施設の見学・体験など交流しているが、施設の見学・体験による交流は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となった。

- ②職員研修を充実させ、サービスの質の向上を目指す。

研修は、新型コロナウイルス感染拡大予防の関係からか、オンライン（Zoom）開催が基本となっている。これにより、以前よりも参加しやすい環境となった。本年度においても、職員に研修案内を回覧するなど情報提供に努めたが、研修内容が前年度と同じような項目となっていたためか、前年度に比べ、研修への参加が減少した。

また、全職員に対して共通理解が必要な事項については、供覧及び朝礼において周知し、サービスの質の向上を図った。

- ③就労支援、就労した利用者への定着支援の取り組みを行う。

令和3年5月より、半田市障がい者自立支援協議会就労部会のコア会議メンバーとなった。

就労部会との連携により、事業所見学や実習案内、就労案内など就労に向けた情報を適宜、入手することができた。この情報を活用することにより、事業所実習を経て、1名（21歳男性）の方を就労へと繋げることができた。また、就労へのステップアップとして1名（27歳女性）の方を就労移行事業所へと引き継いだ。

しかし、通常業務に追われ、目標としていた「就労定着支援事業所」としての登録手続きに入ることはできなかった。

5 職員体制	施設長（管理者）	1名（常勤）
	サービス管理責任者	1名（常勤）
	事務員（内、職業指導員兼務1名）	2名（非常勤）
	職業指導員（内、事務員兼務1名）	4名（内、非常勤3名）
	生活支援員	4名（内、非常勤3名）
	目標工賃達成指導員	1名（常勤）
	合計	13名

6 勤務体制 「就業規則」の定めによる

7 利用者定数 定員20名

8 営業日 毎週月曜日から金曜日まで（土、日、祝日並びに12月29日から12月31日及び1月1日から1月3日までを除く）
ただし法人が必要と認めたときには変更することができる。
営業時間：午前8時30分から午後5時30分まで
サービス提供時間：午前9時から午後3時30分まで

9 会議 (1) 職員会議：月1回
(2) 支援会議：月1回
(3) 利用者シフト会議：月1回
(4) 作業能力判定会議：3ヶ月に1回開催

10 職員研修

- 6月9日：工賃向上フォローアップ研修
- 9日：強度行動障がい支援者要請研修（基礎研修）1日目
- 17日：強度行動障がい支援者要請研修（基礎研修）2日目
- 7月12日：ライフプラン研修
- 9月21日：障がい者虐待防止に関する研修（全職員対象：当日又はDVD視聴）
- 10月1日：福祉・介護の職場環境改善研修
- 20日：工賃向上スキルアップ研修（1日目）
- 28日：知多圏域就労支援関係機関ネットワーク会議
- 11月11日：発達障害者支援研修
- 17日：工賃向上スキルアップ研修（2日目）
- 25日：虐待防止身体拘束の事業所体制整備に関する研修
- 1月18日：愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修
- 21日：サービス管理責任者研修（更新研修）
- 27日：障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修

2月14日：就労支援基礎講座&実践報告会

28日：苦情・クレーム対応研修～「あなたが大切」が伝わる接遇を～

3月2日：工賃向上推進事業成果報告会

※新型コロナウイルス感染拡大予防のためオンライン（Zoom）開催が基本となっている。

11 役員及び評議員会

(1) 令和3年5月31日 監事監査

令和2年度事業の決算審査

(2) 令和3年6月4日 役員会

令和2年度事業監査報告、2年度事業報告、決算書、理事・監事の推薦、評議員選任候補者の推薦、評議員選任・解任委員の選定、次回評議員会の開催について

(3) 令和3年6月4日 臨時役員会（定例役員会終了後）

理事長の任期満了に伴う改選（ただし、6月22日評議員会において新役員及び理事長の承認がなされてから効力が発生する）

(4) 令和3年6月7日 評議員選任・解任委員会

評議員の選任

(5) 令和3年6月22日 評議員会

令和2年度事業監査報告、2年度事業報告、決算書、理事・監事の選任、評議員への委嘱状の交付（任期：令和3年6月22日～令和7年6月開催の定時評議員会終結の日）

(6) 令和3年6月22日

理事・監事への委嘱状の交付（郵送）

任期：令和3年6月22日～令和5年6月開催の定時評議員会終結の日

(7) 令和3年11月12日 役員会

理事長職務の執行状況、令和3年4月～9月までの収支報告、補正予算についての承認。半田市地域振興券取扱店登録、共同募金配分金の交付及び車両購入、JKA公益事業振興補助事業交付金及び新型コロナ感染症予防機器の購入について報告など

(8) 令和4年3月11日 役員会

理事長職務の執行状況、令和3年度社会福祉法人指導監査の報告、令和3年4月～4年1月までの収支報告、第2次補正予算、令和4年度事業計画、収支予算書、職員給与規程の一部改正、次回評議員会の開催についての承認。処遇改善臨時特例交付金、評議員・理事・監事について説明など

(9) 令和4年3月29日 評議員会

令和3年度社会福祉法人指導監査の報告、職員給与規程の一部改正、4年度事業計画、収支予算書について報告。処遇改善臨時特例交付金、評議員・理事・監事について説明

12 行事、菓子販売等の実施報告

月	きずな行事等	菓子販売（イベント等）	その他
4月	・花見（於大公園）		<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入4名（男2，女2：男1名6月16日から利用開始） ・矢野昭男様よりハガキ20枚寄附 ・石川公雄様より84円切手90枚、ハガキ40枚寄附
5月	・防災訓練（地震）	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンエンジェルズ音楽祭（ウエルハート農園） ・春の草花展（上池公民館） ・ルクール半田店イベント（北二ツ坂） 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入2名（男2） ・体験受入1名（男1） ・前田博様よりハガキ20枚寄附
6月			<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入3名（男2，女1） ・体験受入1名（男1） ・産業現場等実習受入（半田特別支援学校3年生1人：4年4月から利用開始） ・監事監査、役員会、評議員選任・解任委員会、評議員会
7月	・買い物実習（パワードーム）		<ul style="list-style-type: none"> ・体験受入1名（女1）
8月			<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入4人（男2，女2） ・体験受入1人（女1）
9月	・半田市役所庁舎見学		<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入1名（男1）
10月		<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンエンジェルズ音楽祭（ウエルハート農園） 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入1名（男1） ・職場体験実習受入（半田特別支援学校2年生3人）
11月		<ul style="list-style-type: none"> ・お寺でマルシェ（海蔵寺） ・手話マルシェ（銀座本町） 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入1名（男1：11月22日から利用開始）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会見学（名古屋港水族館） ・クリスマス会 		<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入4名（男2，女2：男1名1月4日から、女1名1月12日から利用開始）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・初詣（住吉神社） ・成人祝いの会 ・防災訓練（火災） 		<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入2名（男2：男1名1月12日から利用開始） ・柴山光子様より小物品76点寄附
2月	・豆まき		<ul style="list-style-type: none"> ・見学受入3名（男2，女1：男1名4月5日から利用開始）

3月		・笑顔のサクラ咲くマルシェ (大矢知コミュニティセンター)	・見学受入2名(男1,女1) ・役員会、評議員会
----	--	----------------------------------	-----------------------------

※菓子販売

毎月：牧原治療院、やさい村、街かどサロンかめとも、駅前ほうす、なちゆるる、衣浦電機製作所、半田市社会福祉協議会、デンソー阿久比、デンソーウェーブ、きずな喫茶スペース、コロコロほうす(4年1月まで)、ココチャコーヒー(3年11月～)

隔月：常滑市デンソーダイシン、日本ガイシ、トヨタカローラ名古屋東浦店、クラシティ(3年12月～)

3か月毎：トヨタカローラ名古屋半田乙川店

イベント(マルシェ)：上池公民館、ルクール(北二ツ坂)、海蔵寺、

手話(銀座本町)、大矢知、農園バンド(ウェルハート農園)

随時：地区の団体、上記以外の事業所、個人の注文 など

※新型コロナ感染予防から企業への対面販売やイベントへの出店について、中止となった月もありますが、対面に代え注文にて販売したケースもあります。

13 利用者数推移(就労継続支援B型：定員20名)

区分(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
営業日数(日)	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242
実利用者数(人)	25	23	24	24	23	23	23	22	21	24	24	24	280
延べ人数(人)	425	355	452	410	382	381	383	348	353	365	343	409	4606
1日平均(人)	20.2	19.7	20.5	20.5	18.2	19.1	18.2	17.4	17.7	19.2	19.1	18.6	19.0

14 支援費収入

(円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
3,613,827	3,005,449	3,815,397	3,465,942	3,251,207	3,228,218
10月	11月	12月	1月	2月	3月
3,326,312	2,940,656	2,986,901	3,107,523	2,969,921	3,610,521
計					39,321,874

15 事業別収入

別紙「令和3年度事業別収支の内訳(就労継続支援B型)」のとおり

16 利用者工賃

年間工賃合計 6,015,901 円 (内訳: B型 5,468,146 円、雇用促進 547,755 円)
 平均工賃(月額) 6,015,901 円 ÷ 280 人 = 21,485 円 (令和2年度 20,047 円)
 (時給) 6,015,901 円 ÷ 25,013 時間 = 241 円 (令2元年度 216 円)

<参考>

令和2年度平均工賃(厚生労働省調査資料より)

愛知県 月額 16,822 円(元年度 16,888 円)

全国平均 月額 15,776 円(元年度 16,369 円)

17 就労支援

※利用者1人を就職させることができた。

月	支援内容	備考
4月	事業所見学(トライアル: 亀崎) 同行	21歳男性、28歳男性
	ハローワーク同行	22歳女性、28歳男性
6月	職場実習(駐車場整理業務: 半田市)	23歳男性
7月	事業所見学(日鉄ハード: 東海市) 同行	23歳男性
	ライフプラン研修(オンライン研修) 同席	26歳男性、28歳男性
8月	事業所見学(東陽精機: 東浦町) 同行	21歳男性
9月	実習(東陽精機)に向けての支援	21歳男性
10月	実習・面接等の支援	21歳男性
	職場実習(東陽精機: 東浦工場、清掃業務)を経て就職決定	
1月	実習(就労移行事業所: 大府市) 支援	27歳女性
2月	実習(就労移行事業所: 大府市) 支援	27歳女性
3月	実習を経て就労移行事業所(大府市)へ4年4月から移籍	27歳女性
	職場実習(クラシカフェ: クラシティ)	25歳女性

※ビジネスマナー研修: 一般就労を目指す利用者(4~5名)を対象にサービス管理責任者が講師となり、挨拶の仕方、声の出し方、面接の練習を始め、就労に必要なマナー全般についての勉強会。9月から毎月開催(以前は不定期に開催)

18 寄附

寄附日	寄附者	寄附目的	寄付金額等
令和3年4月27日	矢野 昭男	通信費	はがき 63円×20枚
令和3年4月30日	石川 公雄	通信費	切手 84円×90枚、はがき 63円×40枚
令和3年5月25日	前田 博	通信費	はがき 63円×20枚
令和4年1月20日	柴山 光子		小物品 76点(花瓶、ポーチ、ストラップなど)

※敬称略